

72

432



イノセント

2024

8

AUGUST
JAごとう
No.222

2期連続下げ平均価格1月期並みに
7月期牛せり

埼玉と千葉で販売促進活動
ほめられかぼちゃ部会

作物部会が次の生産に向けて協議
出荷反省会

ちやくりんフェスタ
JA女性組織活動

第1回 島空マルシェ開催

7月期の牛せりのようす(五島家畜市場)



つなぎ場で順番を待つ生産者。入場の際には牛の体重が測定されます。

令和6年度 7月期 牛せり

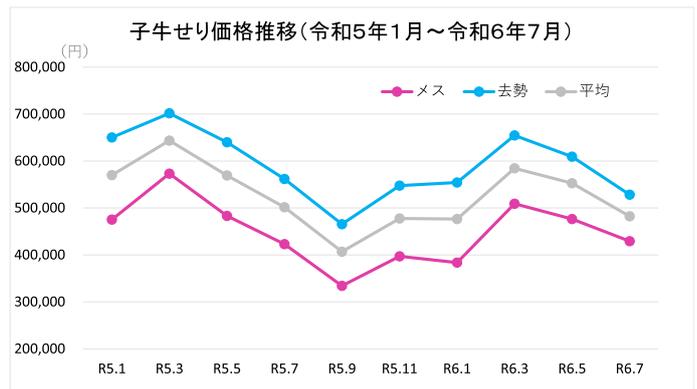
2期連続下げ平均価格1月期並みに



肉用牛

●畜産経営にとって依然として厳しい状況が続くなかで開かれた7月期せり。低迷する枝肉相場の影響もあって平均価格は前を下回る結果になりました。

令和6年7月期のせり市が7月13日と14日、五島家畜市場で開かれ、生産者173戸が664頭（子牛615頭、成牛49頭）を上場しました。せりの始まりを待つ生産者からは「他所の市場が価格を下げたというから五島だけが上がることはないだろう」という声が聞かれる一方で「ほぼ配合飼料だけで牛を育てる肥育農家は、我々よりもはるかに厳しい経営を強いられる



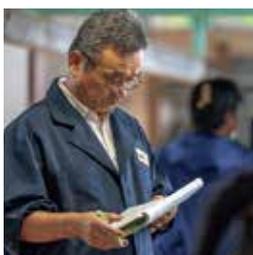
令和6年7月期せり市成績表(子牛)

※税込、落札価格のみ税抜

性別	売却	落札価格	最高価格	平均価格	kg単価	平均体重	前回比
メス	287頭	112,059,000円	996,600円	429,494円	1,569円	274kg	90.1%
去勢	328頭	157,568,000円	974,600円	528,429円	1,790円	295kg	86.7%
合計	615頭	269,627,000円	996,600円	482,260円	1,691円	285kg	87.2%



今期のせりは生憎の天候に見舞われました。特に二日目は、梅雨末期特有の270ミリを越す大雨となり、生産者は牛の搬入にも大変苦労されていました。



いると思う。それだけに結果だけで一喜一憂することはできないね」と話す生産者も。

2日間の子牛の平均価格は、前回と比べ12・8%安の48万2260円となり5月期から7万584円下げました。

今回は、去勢の下げ幅が13・3%と、メスの9・9%に比べ大きく、去勢とメスの価格差もこの一年、平均で14万7000円ほど去勢の高い状況が続いていましたが、その差が9万8000円まで縮まっています。

この結果に生産者は「円安で物価や生活費が高くなると消費者の節約意識から牛肉の需要が減るなかで、枝肉相場の上がる材料が乏しい現状に購買者も仕入価格を抑えるためメス牛にシフトしたのでは」と話しました。



初めて五島に来ました

川口礼子さん
(島原市)

「ずっと美しい五島に憧れていました」と笑顔を見せるのは長崎県島原市で60頭の肥育を営む川口礼子さん。今回初めて五島の牛を買い付けに来たと言います。「最近、繁殖も始めました。まだ勉強中です。厳しいときですが頑張っていけます」と話しました。

memo

メス牛は皮下脂肪が多く肉質がきめ細かくて柔らかいとされる一方、オス牛は皮下脂肪は少なく、筋肉が発達しやすいため肉質も硬め。そこで、オス牛を「去勢」することでメス牛と同じ肉質に近づけられます。また、去勢された牛は性格も穏和になり生産者にとっても飼養管理がやすくなります。

今回のせりに参加した購買者は40組。新たに2組が参加しています。JAの担当者は「ご存知のとおり、求める子牛の形態は購買者によって違い、将来性を秘めた牛。肥育して購買価格に見合った仕上りをみせる牛であることです。購買者の五島の牛に対する期待は衰えていません」と話しました。

この期に及ぶと、牛肉需要拡大への国の施策も必要なのとは言ってもありません。

埼玉と千葉で販売促進活動



千葉県のヤオコーでの販売促進活動のようす。ハッピーを着て五島産かぼちゃをアピールしました。手前(田中松博副部会長)と奥(大谷豊部会長)



ほめられかぼちゃ



吉谷祐二

JAごとう農産園芸部の営農指導員です。今回、ほめられかぼちゃ部会の研修会に同行させていただきましたので紹介いたします。

JAごとうほめられかぼちゃ部会の役員4名は6月28日、視察研修のため、兵庫県神戸市にある取引先のMVM商事(株)を訪問しました。訪れたのは、六甲パッケージセンターという施設で、産地から届いたかぼちゃを選果して出荷する所です。

光センサーで糖度や水分量を測り、選別されたかぼちゃを従業員が規格に応じた箱に詰めていきます。

ここでは、1万箱のかぼちゃの保管が可能で、一日に3000箱が出荷されています。中には外国産のかぼちゃが入ったコンテナもありましたが、よく見ると腐敗や日焼けしたかぼちゃが散見されました。

一方で、五島のかぼちゃは腐敗による廃棄はほとんどなく、市場のニーズも高いため、選果されるとすぐに出荷されていると聞いて、部会員の栽培技術の高さと入念な選別による成



埼玉県のヤオコーでの販売促進活動のようす。部会の野崎文善監事(左)と藤田三利監事(右)中央は五島振興局の辻本ひかり技師



ほめられかぼちゃの説明をする大谷豊部会長

果だと確信しました。

翌日、私たちは2つのグループに分かれ、関東地方で食品スーパーをチェーン展開している(株)ヤオコーの千葉県と埼玉県の店舗で販売促進活動を行いました。

食料品売り場の一角をお借りして、部会員と一緒にかぼちゃを並べ、のぼりを立てると早速、五島産をアピール。店内には、ほめられかぼちゃのコーナーを宣伝する放送も流していただきました。

その甲斐もあって、売り場には多くの買い物が訪れ、ほめられかぼちゃに対する関心の高さが感じられました。

店舗の青果担当者は「ほめら

れかぼちゃは人気があります。朝、たくさん用意して開店するのですが、昼前には売れてしまいうような勢いで、慌てて追加で準備することもあります。リーダーの方も多いですね」と話してくれました。

試食用に用意したかぼちゃを一口食べると、気に入った様子で購入してくれる方や、美味しい料理の仕方を尋ねてくる方、日頃から五島産かぼちゃが並んでいると買っているという方など、今回の販売促進活動で、お客様の嬉しい生の声が聞けたことは、部会員にとって、かぼちゃを栽培する大きなモチベーションアップにつながったと思います。

スナップ部会



部会員戸数
63戸
(前年76戸)

栽培面積
476㎡
(前年535㎡)

部会長
山上和彦さん

出荷量

5年産 **66.7t**

4年産 **65.2t**

生育初期から高温・干ばつの影響で根の活着が進まず一部圃場では立ち枯れに加えカビ病も発生。

12月の曇天と断続的な降雨、3月には降霜の影響を受けるなど栽培管理から選果選別に苦労が続くなかで出荷量は前年比1529kg増へこぎつけた。

そらまめ部会



部会員戸数
56戸
(前年64戸)

栽培面積
512㎡
(前年536㎡)

部会長
木下安雄さん

出荷量

6年産 **78.5t**

5年産 **77.6t**

昨年10月上旬から定植されたあと、干ばつの影響を受け発芽不良や灌水量の差と思われる生育の不揃いが各地区で散見された。

3月上旬には降霜被害も見られたが部会員の努力のおかげで昨年より約1000kg多い出荷量となった。

馬鈴薯部会



部会員戸数
19戸
(前年18戸)

栽培面積
455㎡
(前年720㎡)

部会長
長谷川英樹さん

出荷量

6年産 **61.7t**

5年産 **83.7t**

栽培面積が前年と比べ37%減少したが出荷量は26%減にとどまりキロ単価は4円上昇。

面積と部会員数のほとんどを占める嶺山地区でも高齢化等で年々生産量が減少するなか長谷川部会長は「皆で良いものを作り出荷して五島の馬鈴薯を守っていこう」と呼びかける。

JAごとう/作物部会 出荷反省会

作物部会が次の生産に向けて協議

●7月は多くの作物部会で出荷反省会が行われました。その中で語られるのが近年顕著になっている気象の変化。各部会の作物の収量と品質に大きな影響を及ぼしているだけに対策にも苦労しています。



作物部会

ブロッコリー部会



部会員戸数
42戸
(前年53戸)

栽培面積
1742㎡
(前年2384㎡)

部会長
田原和行さん

出荷量(秋冬)

5年度産 **152.5t**

4年度産 **223.7t**

定植後の干ばつと暖冬の影響で病害虫の被害が終盤まで続き灌水や病害虫防除に苦労したが、甲斐あって平均反収は昨年を上回る2919玉となった。一方で部会員が減り栽培面積も減少する中、市場の需要に応えるためには新規会員と個々の規模拡大が求められる。

中玉トマト部会



部会員戸数
7戸
(前年7戸)

栽培面積
116㎡
(前年116㎡)

部会長
三谷 勲さん

出荷量

5年度産 **115.6t**

4年度産 **129.4t**

昨年夏の猛暑の影響で出荷量が減少。販売額共に前年より10%ほど下げた。一方で市場では五島ルビーに対する期待は高く、量販店を中心に外食関係にも卸される。今後、数量・品質・食味の三本柱を向上させアッパー商品として安定した高単価を目指す。

高菜部会



部会員戸数
44戸
(前年43戸)

栽培面積
4500㎡
(前年4595㎡)

部会長
新井真二さん

集荷量

5年度産 **1611t**

4年度産 **1648t**

昨年8月下旬から種をまき育苗。9月中旬まで適度な降雨もその後の高温少雨で苗が枯れ種をまき直す状況。
定植後は気温も落ち着いたが降雨がなく灌水に多大な苦労を強いられた。また、高温傾向でコナガなどの害虫の発生も多く防除対策にも苦労した。

びわ部会



部会員戸数
9戸
(前年9戸)

栽培面積
166㎡
(前年166㎡)

部会長
馬場寄誠さん

出荷量

6年産 **9.9t**

5年産 **9.6t**

昨年8月の少雨と日照量の確保で着房率が高い状況の中で2月から出荷。
3月の曇天と多雨で収穫のピークに遅れ。
高温と天候不順が品質にも影響して障害果や腐敗果が発生。今後は栽培面積の維持と反収の増加、腐敗撲滅が課題。



「飼料袋で作るエコバッグ」
を肩にかけて「はい！ポーズ！」

ちゃぐりん フェスタ



女性組織活動



ゆでた大豆をつぶし麹とまぜてみそを
作りました。1か月ほど発酵させます。

今年は ぬりえとみそ作り

JAごとう女性部とフレッシュ
ミズ部会は7月20日、本店で
「ちゃぐりんフェスタ」を開催。

食農教育の一環として管内
の児童を対象に毎年開いて
いるもので、今年は「ぬりえ」
と「みそ作り」に挑戦。保護者
には「飼料袋で作るエコバ
ッグ」が紹介されました。

楽しく過ごしたあとには皆で
かき氷を美味しく頂きました。



五島の空のもとで
素敵な時間をすごしてほしい



Enjoy Shimazora Marche
under the island sky!



第1回

島空マルシェ 開催



地域をもっと元気にしたい！

島内の17店舗が賛同出店！

今後は毎月第1土曜日開催予定

「五島の空のもとで素敵な時間をすごしてほしい」をコンセプトに始まった「島空マルシェ」プロジェクト。JAごとうが主体となっており、6月から出店者を募集。「地域をもっと元気にしたい」というお店の賛同を頂いて7月6日、第1回島空マルシェが開催されました。

会場の「産直市場五島かうまい」前の広場には、キッチンカー4台をはじめテントの中には13店舗が軒を連ねました。

ピザやラーメン、フライドチキンなどのほか、焼酎やワインも提供され、来場者は食事を楽しみながら手芸品や生花、化粧品などを買い求めていました。





本年度の活動計画を協議

年金友の会

●会員相互の親睦を図り健康で生きがいのある生活の確立を願い活動するJAごとう年金友の会。
お受け取りの年金の振込口座をJAにご指定いただくと「年金友の会」に自動的にご加入いただけます。

JAごとう年金友の会は7月3日、令和6年度の役員総会を本店で開きました。

開会にあたりJAごとうの家永組合長は「JAは皆様の声が反映された組織であり、頼られる存在でありたいと願っています。ぜひ、これからもJAをご利用頂きたい」と挨拶しました。

総会は、谷川昭一会長を議長として昨年度の事業経過報告や本年度の事業活動計画などを議題に協議されました。

会員のJAへの理解と、親睦、融和を深め、健康増進をはかることを目的に毎年開催されるゲートボール大会とグラウンドゴルフ大会の開催日程についても協議され、今年は、

それぞれ10月3日と28日での開催を確認しました。

来る11月にはJAバンク長崎と農林中央金庫長崎が主催するグラウンドゴルフ長崎県大会の開催も予定されており、10月の大会は出場者を決める

地区予選を兼ねることになります。

近年、これらの競技のほかにペタンクの愛好者が各支部で増えていることを受けて、谷川会長は、今後大会開催へ向けた検討も必要としました。



管内19支部の支部長で構成される本部役員が集まり開かれた役員総会。



年金友の会会長の谷川昭一さん

「会員の拡大と、充実した年金友の会の活動に向けて取り組んでいきましょう」と挨拶しました。



お客様の満足のために更なる連携強化

共済事業

●共済代理店には、自動車ディーラーや自動車整備工場を経営しながら、JAの自動車共済や自賠責共済の普及拡大に向けた活動に取り組んでいただいています。

本店共済部は7月23日、JAごとう共済代理店連絡協議会を下五島地区と上五島地区で午前と午後それぞれ開き、令和6年度の自賠責・自動車共済の取り組みについて協議しました。

下五島地区では、開会にあたり、同協議会の会長を務める(有)平村自動車の平村和弘氏が本年度から長崎県本部共済代理店連絡協議会の会長に就任したことが事務局より報告されました。

平村会長は「ここ10数年、県内でも優績代理店の数を誇るJAごとうです。今年も多くの代理店が目標を達成されて優績代理店になれるよう頑張り

ましょう」と挨拶しました。

全国共済農業協同組合連合会会長崎県本部では、その年度に優れた実績を挙げた代理店に対し表彰を行っており、昨年度JAごとう管内の代理店で、特別優績共済代理店表彰の自動車共済の部で14店が、同じく自賠責共済の部で14店。優績共済代理店表彰で7店が受賞されています。

平成16年から始まった共済代理店制度が今年度で20年の節目を迎え、出席した全共連長崎県本部普及部の永野課長は「自動車・自賠責共済が順調に伸長できたのは共済代理店の皆様の理解と協力のお

かげです」とお礼を述べ、本年度の取り組みに対する更なる支援を訴えました。



管内の代理店が出席して開かれた協議会のようす。【写真上】下五島地区 【写真下】上五島地区



県本部協議会の会長に就任した平村和弘会長



上五島地区の住屋勝信副会長



JAの各施設で仕事を体験

● 社会人としての能力を育む目的で、JAごとに3校から5名の生徒が訪れました。福江中学校から直売所に2名、三井楽中学校からキャトルセンターに1名。そして今回は富江中学校から富江支店に訪れた2名の職場体験学習を取材させていただきました。

JAごとう富江支店は、富江中学校からの依頼で2年生2名を受け入れ、7月2日から3日間、職場体験学習を行いました。

取材にお邪魔したのは2日目の午後。2人に話を伺うと「昨日は、午前中にカボチャの出荷をして、午後から農家さんから頼まれた農薬や味噌を作るための塩を取りに本店まで行ってきました」と笑顔で教えてくれました。

この日は支店の近くにある「五島三菜」の加工所で働いています。

「五島三菜」は、ゆでた大根とニンジン季節風で乾燥させ、ヒジキと混ぜ合わせて作られ

るJAごとうの特産品。

2人は慣れた手つきで三菜を袋に詰め秤にかけて重さを確認しては内容量を調整しています。午前中の作業でここまで手際が良くなるのかと感心していると「一袋に45gを入れるのですが、慣れると持っただけで、これはちょっと少ないかなって判るようになりました」と言うのには驚きました。

そして、封がされ完成した五島三菜の箱詰め作業。

異物の混入がないか、一袋ずつ丁寧に検品しながら段ボール箱に詰めていきます。

「明日までここで働かせてもらいます。頑張ります」と元気よく話してくれました。



JAごとうの特産品「五島三菜」の袋詰めを体験する富江中学校の生徒。一日目は思えない手際の良さ。

完成した「五島三菜」の箱詰め作業。異物の混入がないか真剣な目つきでチェックしていました。



下地区 全職員研修大会

団結と士気向上を図る

● 毎年職員を対象に上・下地区で開催される全職員研修大会。今月号では下地区で開催された同会の様子と表彰者をお届けします。天候の影響で延期となった上地区開催分は9月号に掲載予定です



組合長による訓話



全職員によるガンパロー三唱

7月29日、JAごとうの職員を対象に全職員研修大会を開催しました。

同会は、全職員の団結とコンプライアンスの徹底を図るために毎年開催されています。会の冒頭、家永組合長は「JAの現状を知って頂き、全職員が一丸となって同じ方向へ進んで行きましょう。」と述べ、同会の開催意義を再確認しました。

本年度も職員に対する特別表彰が行われ、本年は4年ぶりとなる優績者及び優秀者の推薦もあり、下地区からは右記の5名が特別表彰を受けております。

会の締めくくりとして、職員の代表が音頭を取り、団結を祈願してガンパロー三唱を唱和して閉会となりました。

表彰理由	所属・氏名
優績者 (部会貢献)	農産園芸部 農産園芸課係長 吉谷 祐二
優秀者 (部内貢献)	直売部 石谷 里代子
永年勤続 (35年以上)	坂の上事業所 所長 入口 昭生
永年勤続 (35年以上)	基幹農機 統括センター長 松本 浩志
永年勤続 (35年以上)	富江支店 管理金融課長 野口 秀彦

自動車ミニ展示会

8月**31**日(土) & 9月**1**日(日)

場所 JAごとう本店特設会場

たくさんのご来場お待ちしております！



品質向上に向けての堆肥助成について

生産資材等の高騰により、苦境に立たされている組合員に対し、JAとして生産者のコスト削減を目的とし、土づくり並びに苗・種子代の一部助成を行います。

- ①助成対象 … 堆肥代・堆肥運賃の合計20%
(堆 肥) (※200,000円を上限と致します。)
- ①助成対象 … 主要品目の苗・種子代の10%
(苗・種子) (※100,000円を上限と致します。)
-
- ②対 象 者 … 組合員(※ただし、米・麦・大豆を除く)
-
- ③対象期間 … 令和6年3月～令和7年2月計上分

詳しいお問い合わせは農産園芸部(0959-72-6214)
または最寄りの支店・出張所までお願いします。

変わります！

若松支店 → 若松出張所へ

令和六年十月十二日(土)をもって、若松支店は、上五島支店管轄の出張所へ移行し、名称は「若松出張所」となります。

①取扱業務

貯金全般(月・水・金のみ)、為替(取次のみ)信用以外の他事業(購買・共済)については従来通り(月・金)となります。

②貯金業務の営業について

金融窓口については、昨年の九月より「平日休業」(月・水・金のみ)の営業を実施してまいりますので、変更はございません。ATMについても、今まで通り営業いたします。

③変更による影響

取り急ぎ通帳やキャッシュカードの切替など、お願いする手続きはございませんが、やむなく口座番号が変更になる場合がございますので、口座をお持ちのすべてのお客様へ別途ご案内致します。

若松支店で開設された口座は上五島支店へ移管されます。振込・振替の手続きの際の店舗名は「上五島支店」となりますので、ご注意ください。

今後とも相変わらぬご利用のほど

よろしくお願い致します。



車の購入・修理はもちろん
免許の取得や車庫建設など
様々な用途でご利用頂けます

JAごとう
マイカーローン
キャンペーン

金利(固定金利
保証料込)
年1.79%

※優遇条件を満たしていただく必要があります

お取扱期間
2024
7/1 ▶ 9/30
月 月



©よりぞう

お近くの支店窓口まで
お気軽にお問合せ下さい

インターネットで
簡単申込



(三菱UFJニコス)

令和六年度 第四回理事会

令和六年七月二十四日(水)開催

次第

1 議案事項

議案 No. 1 固定資産の処分について

※可決・承認された

議案 No. 2 固定資産の取得について

※可決・承認された

議案 No. 3 令和5年度下半期定期監事監査指摘事項に対する回答について

※可決・承認された

議案 No. 4 五島牛の品質向上及び肥育事業強化の取組みに関する協定の締結について

※可決・承認された

報告事項 その他

2 報告事項

報告 No. 1 令和6年度第1四半期子会社の営業実績について

①(株)JAごとう葬祭

②(株)JAごとう食肉センター

③(株)JAファームごとう

主要事業経過と行事予定について

報告 No. 2 産直市場「五島がうまい」6月末実績について

報告 No. 3 令和6年6月末食肉販売実績について

報告 No. 4 令和6年6月～7月期限内家畜市場市況について

報告 No. 5 令和6年度第1回営農生産委員会の結果について

報告 No. 6 令和6年度第1回債権管理委員会の結果について

報告 No. 7 令和6年度第1回債権管理委員会の結果について

報告 No. 8 インサイダー取引防止について

報告 No. 9 貸付金の実行について

報告 No. 10 令和6年度早期米買取価格について

報告 No. 11 令和6年度第1四半期内部監査の実施状況について

報告 No. 12 お盆期間中の営業について

報告 No. 13 その他

報告事項

令和6年 お盆期間中の営業について

	一般業務	移動店舗	ATM	自動車・農機・LPG	給油所	JAグリーン	Aコープ店舗	直売所	人工授精
8月12日 (月)	休業		稼働 (本店・浦桑のみ)	休業	休業	平常業務			※～午前8時30分 まで受付分 →午前8時30分 から授精 ※午前8時30分～ 午後2時 まで受付分 →午後2時 から授精
			午前9時～ 午後5時						
8月13日 (火)	平常業務			午後5時迄営業	営業		午後5時迄 営業		
			浦桑店 (午後6時迄) 他店舗 (午後5時迄)		浦桑店 (午後6時迄) 他店舗 (午後5時迄)				
8月14日 (水)	平常業務				営業			浦桑店 (午後6時迄) 他店舗 (午後5時迄)	
8月15日 (木)	平常業務			営業		浦桑店 (午後6時迄) 他店舗 (午後5時迄)			
8月16日 (金)	平常業務								

施設作業員募集

作業場所 作業期間

育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを
 社会保険労務士へ相談してみませんか?
開催日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)
開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
 3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212



斎場 浄倫会館

誠意と真心でご奉仕いたします
事前のご相談も承ります

株式会社 JA ごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場
五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
 電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922
営業時間：9時～18時30分
9時～19時 (7・8月)

※農家レストランは10時30分～14時 (予約については別途)
 休業日：棚卸日 (9/末、3/末) 年始 (1/1・2・3)

編集 後記

梅雨も明け、すっかり夏の日差しとなってきました。連日のニュースでは、熱中症の罹患者数の増加を伝えています。こまめな水分補給等ちょっとした気配りで罹患の可能性を下げられる病だと思しますので十分な配慮をもってお身体ご自愛頂ければと思います。

さて、本紙で紹介させて頂いた、マルシェについては皆さまのご来場のおかげで大盛況となりました。島内からさまざまな店舗が参加頂き、こんなお店もあったのかと非常に楽しく取材をさせて頂きました。マルシェについては毎月第一土曜日に開催予定としておりますので、次回開催の際には是非足を運んでみてはいかがでしょうか。
(長瀧 俊一)



●JA ごとう No.222 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211
 ●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。